

## 東海ゴム、「国際福祉機器展」にブース出展 ～スマートラバーを活用した離床センサ・歩行アシストスーツを初公開～

東海ゴム工業株式会社（本社：愛知県小牧市、代表取締役社長：西村義明）は、9月18日（水）から20日（金）まで東京ビッグサイトで開かれる「第40回国際福祉機器展 H.C.R. 2013」にブース出展いたします。当社が独自開発したオールゴムの触覚センサ「スマートラバー（SR）センサ」を搭載した介護支援製品を展示・実演します。

3回目の出展となる今回は、「離床を予知！ SRトラストコール」「介護予防に！ SR足圧計測センサ」「見える！床ずれ・リハビリ SRソフトビジョン」「快適な寝心地！ 床ずれ防止マットレス」「見た目もスッキリ！ 歩行アシストスーツ」の5つのテーマで、先進的な介護機器をご提案します。また、独立行政法人理化学研究所と共同で開発している、被介護者の移乗を助ける介護支援ロボットの実演も行います。

柔軟な材料で皆様のよりよい生活に貢献する、東海ゴムの「スマートラバー（SR）テクノロジー」をぜひご体感ください。



当社ブースの位置は、東6ホール、通路19、10（6-19-10）でございます

## <主な展示品>

### ① 離床センサ「SR トラストコール」

認知症高齢者のベッド上での体圧変化を 64 個の SR センサで検出し、より正確に離床を感知するほか、新機能としてベッドからの立ち上がりや転落を予知できるようにしました。現在モニターテストを実施中で、2013 年度内の発売予定です。



### ② SR 足圧計測センサ

足裏の圧力を計測し、被介護者の転倒リスクの度合判定やリハビリ効果の測定を行うことにより、介護予防につなげる製品です。直立状態と歩行時の測定用に 2 種類のセンサを開発しました。高齢者の家庭や職場での健康ライフ充実のためにご使用いただけることを目指し、2013 年度内の発売予定です。

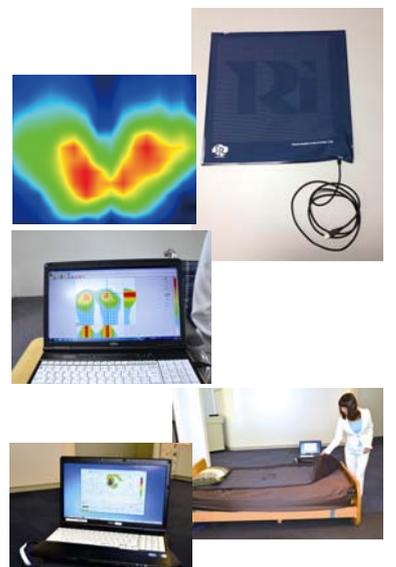


### ③ 体圧検知センサ「SR ソフトビジョン」シリーズ

【分布版】2013 年 1 月に発売した、体圧分布をパソコン画面で目視できる製品です。SR センサの特長である柔軟な材質のため、使用時に身体に違和感を与えることなく、病院や介護施設で車椅子のクッション選定や床ずれ回避のための体圧測定、リハビリ支援などの目的にご利用いただけます。

【数値版】分布版での用途のほか、新たに面圧中心表示などの機能を追加し、さらに検証結果の定量表示も可能にした新タイプです。2013 年 10 月の発売予定です。

【全身版】数値版をベッドサイズにスケールアップし、1,600 個の感圧点を搭載したセンサシートです。被介護者の状態に合わせてベッドでの床ずれなどの介護計画に対応できます。2013 年度内の発売予定です。



### ④ SR 床ずれ防止アクティブマットレス

SR センサで体圧を常に検知しながら、自動的にマットレスの表面が変形して体圧分散を行うマットレスで、九州大学と共同で開発しています。試作機を用いて実際の患者様を対象に約 30 件のモニターテストを実施し、床ずれ発生の確認や体位変換の間隔を広げるなどの効果を検証中です。商品化に向けて快適な寝心地の追求や軽量化・収納性などの設計改良も進め、2014 年度の発売を目指します。



### ⑤ 歩行アシストスーツ

足腰の運動機能が低下した高齢者の歩行支援製品。着用者が脚を上げ始めると、スーツに搭載した SR センサが感知し、モーターで脚振りの動きを補助することで、自然とより長い距離を歩行できるようにします。骨格を持たない柔軟な構造で、着衣の下に装着し日常生活でスマートに使えます。九州大学と共同で開発し、独立行政法人科学技術振興機構の開発支援も受けています。2015 年度の発売を目指します。

